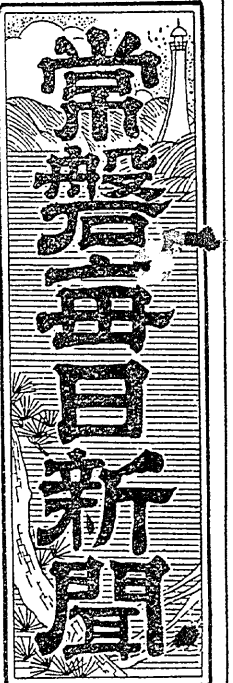


刊夕 日一十月六



定価 一部全誌一ヶ月金五拾五圓 郵費五圓
 廣告料五號一十二行金五拾五圓
 日曜祭日の翌日休刊
 発行所 常磐毎日新聞社
 印刷所 常磐毎日新聞社

赤堀信平氏の 藝術を景仰して

後援者達が彫刻會組織

郷土平町が生んだ彫刻界の異才赤堀信平氏の藝術を愛慕する人々が『赤堀信平彫刻會』を創設し同氏の藝術を不朽ならしむべく、後援することになつたのは寔に慶賀に堪えない。

赤堀氏は人も知る如く東京美術學校出身、若干二十三にして帝展入選の榮を荷ひ、二十七才の時の問題作『大地に立つ』を發表して斯界に大なる波紋を投げかけ、帝展特選に推薦され一躍名聲を轟かし、其後を撓まざる努力研鑽を續けて數度特選の榮譽を贏ち得たる彫刻の巨匠である、偶朝倉文夫氏とともに帝展を脱退して『朝倉塾』の象牙の塔に籠ること數年、この間法華經寺の四天王、五條天神社の狛犬等幾多の力作を發表しつゝ古典的基調に新味を表現した独自の境地を開拓した。今回例今の人より帝展再進出を徳運されて翩然快諾したといふ、今秋上野の森に氏の藝術の薫り高き作品を見出すことにならう。

金成通氏三貴族院議員、近藤利兵衛、佐藤、鈴木兩代議士等が發起者となり、地方の名士を賛助員に網羅した堂々たる顔觸れより成り赤堀氏の作品を左の會費で頒布することになつた。

▲作品 A 高さ一尺位 二寸位(同上) C 一尺五寸位(同上) D 等身三分ノ一(肖像)

▲會費 A 百八十圓(十圓宛十八ヶ月拂) B 三百圓(十五圓宛廿ヶ月拂) C 五百圓(廿五圓宛同) D 一、五百圓(同上)

二、八百圓(四十圓宛同)

口語歌壇

宗廣 虹兒

カタコトと馬車に揺られて街に出る娘の髪に光るかんざし
 送られて来た手編みのセーターに母を描いた甘い郷愁
 ポオポオポオ馬呼ぶんが十勝野の果てに見えがくれしてゐる暮れ方

美味!
芳醇!

宗正らひた

山崎合名會社
電話一〇番

市原醫院

平町 田町
電話一一四番

シボレー

世界一の自動車シボレーの最新式各種モデル二十餘臺を網羅せる大自動車展覽會は愈々明日より二日間開催されます

新シボレーの乗用車及トラックは常に自動車界の先驅者として、世界一の賣行を示し、我が國に於ても發賣以來他車を壓倒して人氣の中心となつて居ります。何卒舉つて御來觀下あい。

入場 無料

場所 平町大町若松病院向廣場

日時 六月 十二日(午後六時より午後九時まで) 十三日(午前九時より午後九時まで)

尚ほ六月十四日午前十時より正午まで小名濱町にて野外陳列を致し午後七時より發聲映畫の映寫會を開催致し可申候

昭和九年六月七日

日本ゼネラルモーター株式會社
シボレー特約販賣店

株式會社 福島モーター商會平出張所

本店 福島市 電話八五九番
支店 山形市旅籠町四七ノ一 電話九二八番

月曜是非

聞き洩らした失望

先般の世界館上映「沈丁花」に松竹管絃樂團に依つて、町田嘉章氏の傑出拔萃曲とし「平小唄」の伴奏が...

然るに映畫紹介の上、何等此点に就いての宣傳が無かつた。僅かに觀客に依つて漸やく一般に傳へられ...

價値に對する認識を確信するなれば、一人でも多くがその恩恵に浴し得らる、様努力すべきが社會共存の義務である、此處に宣傳の重要な意義がある。

の偏見無知を排撃するには製造家や販賣者は有望な消費者を納得せしめなくてはならない。従つてそれを天...

郡内各町村

豫算の總額

平町の二割に過ぎない村もある

石城町村長支會の調査に係る石城郡内の九年度豫算は總額百六十八萬三千四百九十五といふ...

- 六五一 上遠野二八、三一 一入遠野二三、二八一 平三三三、一二四 飯野...

借金額

各町村の状態

- 間六三、四一九 赤井三八、一七〇 永戸一六、四〇二...

戸數割一戸負擔

平町は郡内の中軸所

郡内町村の戸數割一戸平均額を見ると最高は箕輪の二二圓四十五錢...

最低は内郷村の七圓四十三錢と好間村の七圓八十二錢であつて...

平町戸數割 徴收の狀況

上は千圓から 最低六錢まで

平町昨年度前半期の戸數割賦課徴收額は最高は諸橋久太郎氏の一千四百三十六圓...

霜降り服の錯覺

石が悲鳴を擧げた話

小名濱町小名濱築港改修事務所備人夫藤川一郎(三)同鈴木寅松(三)の兩名は昨十日午後三時頃...

平町人事

同出 生

△仲間町四二 鈴木丑松氏 二男義白さん

稀れに見る壯觀

自動車の大行列

明夕音楽隊を先頭に乘込む

シボレー號の最新式モデル

既報一去る五月十四日華々しく各地巡回の途に就いた日本ゼネラルモーター株式會社新シボレー大自動車キヤラバン隊

二十餘臺は十三日平

大町若松病院廣場に於いて展覽會開催の爲め愈々明日午後六時福島モーター商會平出張所を始め自動車協會平支部其他數臺の歡迎車と共に音楽隊を先頭に堂々と平町にデビューし十三日は午前九時より午後九時迄一般の觀覽に供し夜は六時よりトキー映画展覽會を開く筈で平出張所では万選漏なきを期し左の如く係長を決定

各々準備を進めてゐるが先發トラック隊は本日午後四時來平會場に百八十坪の天幕を張り巡した因に所長佐藤勝美氏は「此の催しは地方に稀に見る壯觀なもので本社に於いて莫大の費用を掛けただけに素晴らしいものです

交通開發の上から云つても又一般自動車智識普及の点からも参考になる点が多い一般婦女にも是非參觀を勧めたい、心配なの

は天候ですが最も有意義に終らしめ度いそればかり願つてゐます云々と語つた(監督)佐藤所長(接待係)堀内武外四名(會場係)高橋榮外六名(受附係)平田直次郎外三名(歡送迎係)高橋榮外三名(音樂係)池野武雄(夜警係)平子勝美外六名(會計係)平田直次郎(庶務)椎貝博吉外四名

自轉車乗りで遅れたのが一等

新味を盛つて興味中心の町民体育大會

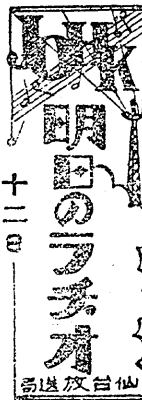
町民体育大會

既報平町青年團体育會では去る九日体育部長宅で町民体育大會開催に就いて協議の結果第六回町民体育大會は來月十五日午前八時より警中グラウンドに於いて開催される事になつたが自轉車おそ乗技全部東西對抗綱引パン食競走等目新しい興味百パーセントの競技が加へられた点を異色とし優勝旗は八百米競走の勝者に授與され郡大會出場選手の證衝に入る等全町民の血を躍らせるものがある、希望者は來月五日迄に各分團に申込み度いと、因に全町各分團より二宛選出するの東西對抗綱引組合せは左の如くである

大聲に……

驚いた泥的

小川村大字下小川宇廣畑川田勝藏(三)は昨日夜湯本町石川肉店に忍び入り金品物色中を家人に發見され大聲を立てられて一物も得ず逃走したが間もなく巡回中の平署員に逮捕され餘罪ある見込みで取調べ中



明日のラジオ
今晩も明日も北東の風晴曇半

今晩の部
後六、〇〇 子供の時間
童話劇「親實り」廣島師範
學校附屬小學校兒童
後六、二五 基礎佛話講座
(十九)丸山順太郎
後七、三〇 講演「世界空
軍の現状」陸軍少將大場
彌平

西陸軍中將は平小學校出身

要塞司令官新任を期とし郷黨人の斡旋

最近東京要塞司令官に任命された陸軍中將西義一氏は明治廿一年頃石城郡役所に勤めて居た郡書記相馬氏の長男として平第一小學校の前身「平尋常高等小學校」高等一年を修め後に安積中學に入學したが當時の同校生には現在二丁目柏原眞吾氏

素人の船長

船が遭難大破

無免許發覺して罰金

小名濱町東町二四機船底曳網業馬土上之丞(三)は所有船寶福丸卅一馬力廿四噸の漁船に昨年十月頃より船長に同町新町加藤保(三)機關士浪内吉之助(三)と云ふいづれも無免許の者を採用して居たが兩名は船泊の運用に経験ない爲め本年一月十

泉小學校近況

泉小學校では來る十二月青年團員と合同して氷田の害虫驅

明日の部

前六、三〇 基礎獨語講座
(二八)橋木忠夫
前七、二〇 聖典講義 曉
鳥敏
前九、一〇 料理献立 佐藤百合子
前一〇、三〇 母の講座
一乳幼児のからだの育て方(三)醫學博士 太田孝之
後〇、〇五 尺八と三曲
姉齒輝夫外數名
後二、〇〇 家庭婦人講座

平商辯論延期

平商業學校々友會の辯論大會並に音樂會は來る十四日開く筈であつたが都合により十九日に延期された

可愛い妹を

取返してと哀願

無免許桂庵の悪業

事相談所に泣きついたので同署では早速勇吉を呼び出し不届きな無免許許周旋奴と散々叱りつけた揚句本月末までにシノを實兄の手にもどす約束で圓滿解決した

役場對金庫

平町役場對平庶民金庫野球戦は昨日午後一時から平第三校庭で舉行六對六でドロンゲームとなる

体育會打合せ

縣体育會石城支部では來る廿日午前十時より平第一小學校に於いて役員會を開き本年度事業に於いて打合せを行ひ終つて幹事四名の改選を行ふと

浮名新立頭

(藤村敏上談及上談)

田邊南龍(作)
山本英春(書)

—五四—

泥田の中の組打

『さう云ふ了簡なら、奴何うするか見ろ』

と云つて一刀を引抜いて互に切合つてゐる、その内に今戸の権六は眉間とすり傷を負はされたによつて

『サア組打でこい』

と刀を捨て組打になる、上になつたり下になつたりする内にゴト〜と田の中へ轉がり落ちる幸ひ小平がうへになつたから権六をズブ〜田の中へ押込んだが、脇差は土手へ置いて来たから懐中の匕首を抜かうとする途端に、横六が刎ね返して又上になつた

『態ア見ろ、汝の命は貰つたから』

小平も一生懸命になり

『此奴ア不可ねえ』

と二人が土泥れになつて上になり下になり組合つて居るところへ、役人衆が飛んで来たが、何方が何方だか分らない、土泥つかいになつて目ばかりバチ〜やつてゐる

役人衆が飛んで来た時には上になつてゐたのが権六で下に居たのが小平でございます

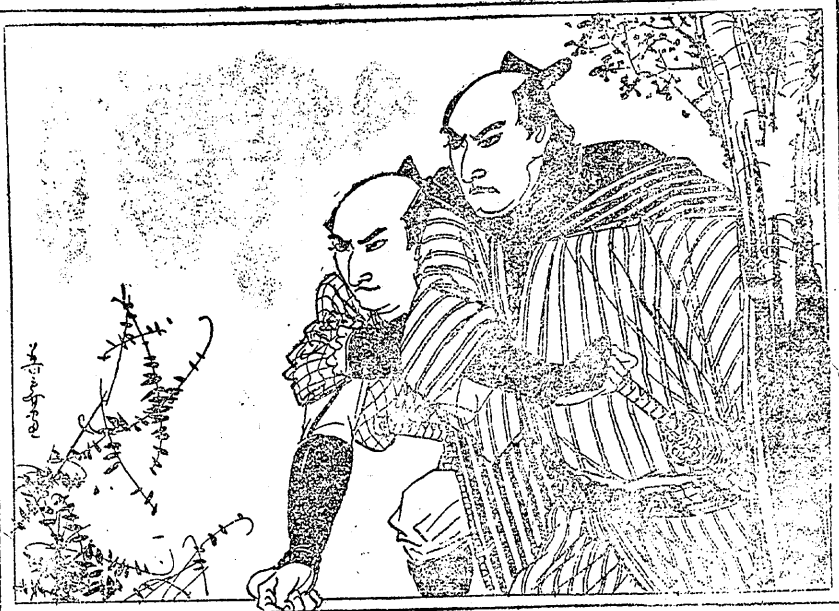
『コレ何方が権六だ』

此時上に居た権六が

『上に居るのが小平で、下に居るのが権六でございます』

下に居る小平が

『イエさうぢやアございません、下に居るのが小平で上に居るのが権六でございます』



『何方が何方だか分らねえ、兩人ともふん縛つてしまひませう』

『それが好い、そうして後で調たら宜しからう』

『成程此奴アそれが好い』

と遂々兩人を縛つてしまつて役人が多勢で井戸端へ連れて来て面を洗つて居りました、此方の長兵衛は斯とは知らず、二人が這入つて来たから

『實に幡隨院長兵衛は感心だ、十五、十六の本祭りの當日にこんな事があつては商人が迷惑をするといふので十七に出て来たとは感心なもんだ、サア法華召捕に參つたから繩に就け、江戸の長兵衛に怪俄さしちやアならん』

と口々に呼ばはるから法華の子分は驚いてドン〜逃げ出してしまふ、斯う云ふ時に逃げられないのは用心棒の連中で時山正三郎、物も云はず切込んで来る奴を受流して置いて、長兵衛は脇腹目掛けて切付けた

『ツツ……』

と云つて切口を押へて倒れる處へ、吉田玄内が一刀を以て切込む

『心得たツ』

と受留めて二三合打合つた。

院長兵衛は刀を抜いて

『ヤア法華長兵衛、遠い所を厭はずに刀を取り返しに来たんだ萬事は其方の胸にあらう、覺悟しろ』

『ヤア長兵衛、何を吐しやアがるんてへ、覺悟しろ』

と互にまさに斬結ばんとする折しも、小屋の廻りを役人がワツ〜と取捲きました

『實に幡隨院長兵衛は感心だ、十五、十六の本祭りの當日にこんな事があつては商人が迷惑をするといふので十七に出て来たとは感心なもんだ、サア法華召捕に參つたから繩に就け、江戸の長兵衛に怪俄さしちやアならん』

と口々に呼ばはるから法華の子分は驚いてドン〜逃げ出してしまふ、斯う云ふ時に逃げられないのは用心棒の連中で時山正三郎、物も云はず切込んで来る奴を受流して置いて、長兵衛は脇腹目掛けて切付けた

『ツツ……』

耳鼻咽喉科 大和田醫院

平町南一丁目七番六

一冊の代金で

御希望通りな

五冊の雑誌が

自由に讀める

川崎 回文庫

(申込次第規則書進呈)

先に福島縣第一車を入れ大方皆々様の御試乗願ひ御好評にあつかりましたニ

昭和タクシー

電話三四三番・三四〇番

特選 五月人形大賣出し

日嗣の皇子の御誕生を仰ぎ一層お芽出度い午のお節句に特選の武者人形を始め古代變り人形、内職其他お道具類一式華かに陳列致しました、是非御來店を御待ちして居ります。

平町本通り三丁目 加藤商店

吉田眼科病院

醫學士 吉田 久雄

二丁目フクダヤの

五月人形鯉のぼり

大賣出し

かしこも 皇太子殿下と初節句を同じふする光榮此の上なき御子供様を祝福しておなじみのフクダヤは奉仕的大勉強いたします

天地に満つる

青葉のオウ歌

初夏は行け!

野に! 山に! 海邊に!

34年型デラクスセダンで

三井タクシー

電話六八五番